

戸畑区自治会だより

謹んで初春のお慶びを申し上げます



会員の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素から戸畑区自治総連合会及び戸畑区市民防災会連合会にご支援・ご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

昨年戸畑区では、わがまちの宝「戸畑祇園大山笠」の競演会が残念ながら3年連続で中止となった一方、地域では中原大山笠、西大山笠、秋の大祭では東大山笠の雄姿を見ることができました。十月には、若戸大橋の記念イベントが開催され、前夜祭では、天籟寺大山笠の提灯山、おもてなしイベントではお囃子の披露。また、約8千人が参加した「若戸大橋ウォーキング」をはじめ、区役所周辺でのイベントは大いに盛り上がりました。自治会活動においては、十一月に初の



謹賀新年

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様には、日頃から区政の推進ならびに地域活動を通じて「安全・安心なまちづくり」にご尽力賜り、心より感謝申し上げます。

昨年の菖蒲まつりや若戸大橋国重要文化財指定記念イベントには、大変多くの方にお越しいただき、大いに賑わって、戸畑のまちが元気を取り戻してきました。本年は北九州市制六十周年の節目を迎えます。そこで今年、六十周年の歩み

自治総連・環衛連・市民防災会合同で、地域防災をテーマに研修会を開催、また3年ぶりに視察研修を行いました。いずれも災害時の地域コミュニティの重要性、そして人と人とのつながりの大切さをあらためて強く感じました。

このような自治会の意義を多くの方にご理解いただくとともに、地域活性化に向けて、本年も精一杯取り組んでまいりますので、引き続き皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。今年こそコロナが終息し、今年の干支・兔のように皆様にとって飛躍の年になりますことを心より祈念して、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和五年 元旦

戸畑区自治総連合会

戸畑区市民防災会連合会

会長 三上 久恵

を振り返る様々な記念事業が一年を通して行われます。

また、続く翌令和6年は、旧戸畑市が誕生して百周年にあたります。途切れることなく、住みよい戸畑区の魅力発信に取り組んでまいります。

「心豊かで快適な生活が楽しめる文教のまち・とばた」のために、引き続き皆様のご支援とご協力をよろしくお願ひします。

結びに、会員の皆様にとって実り多き、素晴らしい年になりますよう心よりお祈りいたします。

令和五年 元旦

戸畑区長 武田 信二

発行年月日 令和5年1月1日
発行 北九州市戸畑区
千防一丁目1番1号
北九州市戸畑区自治総連合会
(戸畑区役所コミュニティ支援課内)
発行責任者 会長 三上 久恵
電話 871-2335

叙勲おめでとうございます

永年にわたる自治会活動の功績をたたえ、永井博文副会長が自治会功労者にかかる「旭日単光章」を受章されました。11月7日に武田区長から勲章と証書が手渡されました。



受賞おめでとうございます

戸畑区環境衛生協会連合会
西戸畑地区第二協議会長 野口 勝義
会長 三上 久恵
(敬称略)

令和4年度上半期 降下ばいじん量 月別測定結果

戸畑区自治総連合会では、市環境局から定期的に降下ばいじん量測定結果報告を確認し意見交換を実施するほか企業との協議や市への要望などを行っています。

(単位: t/㎥/月)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	R4平均	R3平均	
戸畑区	小芝アパート	5.4	2.9	4.4	5.4	3.4	6.7	4.7	3.9
	中原市民センター	3.9	2.8	3.5	3.2	1.6	7.3	3.7	3.2
	とりはた玄海園支援センター	3.5	3.4	3.8	4.0	2.8	8.5	4.3	3.0
	浅生スポーツセンター	3.1	2.7	3.3	2.6	2.0	5.6	3.2	2.6
全市平均	2.8	2.3	3.4	3.9	2.3	6.0	3.5	2.3	

じぶんの町を良くするしくみ
赤い羽根共同募金
福岡県共同募金会
北九州市戸畑区支会
ご協力ありがとうございました
各地区自治会戸別募金総額
3,593,000円 (12月1日現在)
皆様からの貴重なご寄付は、地域の支えあいの活動から災害時の支援まで、「じぶんの町を良くする」活動に幅広く使用させていただきます。

研修だより

合同研修会を開催

戸畑区自治総連合会・市民防災会連合会・環境衛生協会連合会合同研修会を11月9日ウエルとばたで開催しました。研修会では、『歌う防災士』こと柳原志保氏を講師に迎え、「互近所ほろほろ」と題して講演いただきました。柳原さんは、平成23年の東日本大震災、平成28年の熊本地震、令和2年7月豪雨災害の3度も被災。この経験を美しい歌声を織り交ぜながら分かりやすく、印象深いトーク。「いつかやろう」から「今やろう」への防災スイッチを強く押していただきました。

特に、もしものとき SOS を出せる「互近所づきあい」がいかに大切かの体験談は、参加者から「心に強く残った。今後も自治会など、地域のつながりを大切にしたい」など大変好評でした。

合同視察研修で熊本市消防局を視察

11月15日に、自治総連合会役員による3年ぶりの視察研修を行いました。最初に、熊本市消防局を訪ね、地震時に避難所で発生した様々な運営の課題についてお話を伺い、意見交換。その後、熊本城の復興状況を視察しました。

研修を通じ、いざという時に命を守るためには、個人の防災意識に加え、日頃から「助け合い」ができる地域の繋がりが不可欠なことを実感しました。そのためにも、より多くの方に、自治会に加入し、自治会活動へ積極的に参加いただけるよう働きかけていきたいと思います。



温もりのないスマホ
37度の熱、はい陽性です。
まさかこの私がコロナ?!
部屋から出られない生活、会話は全てスマホ。
近くの人や玄関先で袋を下げています。御礼をスマホで伝える。袋を置いて帰る後姿を窓越しに見送る。
嬉しさよりも淋しさが残る。直接お礼が言いたい、限界だ、外で人に会いたい、触れ合いたい。人は一人では生きていけない。これが自治会の原点だ。
編集委員 牧山地区 横田健治

自治会加入促進の取り組み

北 九州市内の自治会加入世帯数は年々減少しています。戸畑区自治総連合会では、これを深刻な課題ととらえ、昨年市と協働で、各自治会の活動や特長などの情報を市政だよりで発信するほか、チラシを作成して転入者への加入案内に活用いただくなど、加入促進に努めています。

また、近年区内では、分譲や賃貸の集合住宅が増え、若年層等の転入者も多くなっており、転入者への加入の働きかけが自治会活動活性化の重要な鍵となります。マンション事業者に加入案内を行う専門家派遣制度もありますので、新築情報を入手した場合、速やかに事務局へご連絡ください。

市ホームページには、「自治会加入促進・脱会防止事例集」を掲載し、様々な事例を紹介しています。ぜひご参考にいただき、加入促進の取り組みにご協力をお願いします。

自治会加入促進コーナーの設置 10月23日に、戸畑区役所周辺で行われた「若戸大橋国重要文化財指定記念戸畑おもてなしイベント」で自治会加入促進コーナーを設置しました。

ステージイベントや露店でたくさんの方で賑わう中、自治会活動を紹介し、自治会加入を呼びかけました。

今後も、自治会の重要性をより多くの方に知っていただき、自治会への加入につながるよう、取り組んでいきます。



戸畑区自治総連合会
ホームページ公開中
https://www.tobataku-jichikai.jp/
戸畑区自治総連合会 検索

令和4年度 戸畑区防災リーダー研修

「防災リーダー研修」を9月10日（土）に実施しました。平成30年度から5年目となり、市民防災会の防災委員（協議会長）を対象に行い、昨年より11名多い27名の方が受講されました。

自主防災組織、防災リーダーの役割、避難所の開設・運営について研修を行いました。

地震や豪雨などの災害は、いつどこで起きてもおかしくありません。今回受講いただいた防災リーダーの皆さんが中心となって、自主防災体制の強化につながれば幸いです。



戸畑消防署長 相良 智昭

令和五年 元旦

防災活動にご尽力頂き、誠にありがとうございます。近年の災害につきましては、過去に経験したことがないというような報道を頻りに耳にしていることと思えます。このような災害による被害を軽減するためには、日頃からの備えを十分に行っておく必要があります。私も消防もこれまでと同様、皆様と一緒に「災害に強いまちづくり」を目指し取り組んでいきたいと考えています。



新年のごあいさつ

新年あけましておめでとう
ございます。
戸畑区市民防災会連合会の皆様には、平素から地域の防火



戸畑区市民防災会だより

発行年月日 令和5年1月1日
発行 北九州市戸畑区 新池二丁目1番15号
北九州市戸畑区市民防災会連合会 (戸畑消防署予防課内)
発行責任者 会長 三上 久恵
電話 861-0119 (代)

向こう三軒両隣り
みんなで気配り助け合い

合同視察研修 (熊本県熊本市)



令和4年11月15日（火）、戸畑区自治総連合会及び戸畑区市民防災会連合会合同で、防災に関する視察研修を実施しました。

最初に訪問した熊本市消防局（熊本市広域防災センター）では、熊本市消防局の職員より、平成28年4月の「熊本地震」での被災状況及び自主防災組織の活動等について研修を受けました。

次に、「NPO法人ディスカバリー熊本」のボランティア職員に案内して頂き、発災から6年経過した熊本城の復興状況を視察しました。

未だに石垣が全面的に崩壊している箇所もあり、完全復旧までに17年程かかるとのことでした。

今回の防災に関する研修では、自然災害の恐怖と歴史的建造物の復旧の困難性を痛感するとともに、近隣の共助体制の必要性とその重要性を再認識させられました。今回の視察研修で学習した内容を、今後の地域防災活動に役立てていきます。



防火パトロールの取り組み

令和4年11月9日（水）、牧山東市民防災会による「牧山東119いっせい火の用心」行事が行われました。

毎年、約119人の地域住民が参加し、「絶対に火事をださないぞ！」の合言の後、A、B、C、D地区に分かれて、防火パトロールを行っています。



この他、各地区においても、歳末防火パトロールを例年実施しており、区内の「火の用心」を呼び掛けています。



設置していますか?

住宅用火災警報器

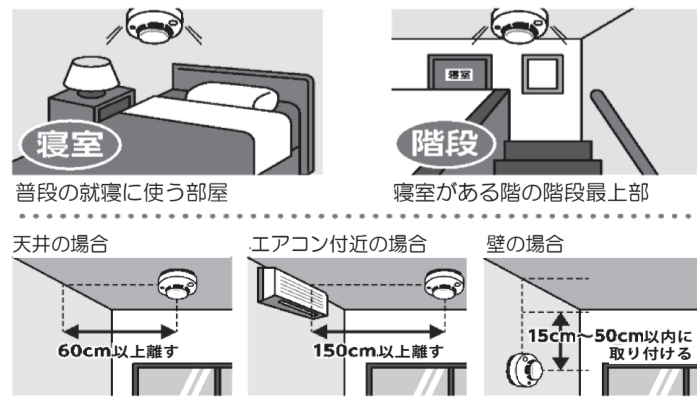
住宅火災によって亡くなる方の多くは、逃げ遅れによるものです。火災を早く発見し、早く避難するために住宅用火災警報器を設置しましょう。

予防のポイント

- 1 入浴前に脱衣所や浴室を温めましょう
- 2 お風呂の温度41℃以下
- 3 食後すぐの入浴は避けましょう
- 4 飲酒後の入浴は避けましょう
- 5 入浴前に水分を補給しましょう

適切な場所に設置しましょう ～点検・清掃・交換も大切です～

条例により、必ず設置が必要な場所です。



煙式を設置してください。家電量販店やホームセンターなどで購入できます。

住宅用火災警報器3ヶ条

交換の目安は設置から10年!

- 1月に1回の「点検」
ボタンを押す または ヒモを引く
- 半年に1回の「清掃」
- 10年経ったら「本体交換」
さらに安心「無線式連動型」